



【教育目標】 自ら学び正しく判断して行動する国際性豊かな児童生徒の育成
～～～ 一人一人が輝く子どもの姿を求めて ～～～

☆2・3月の目標

- ☆3つの「あ」
- ※あいさつ
- ※あんぜん
- ※あとかたづけ

☆配布物のお知らせ
・学校便り48号

☆今後の主な予定
・3月25日卒園式・卒業式
修了式
・4月 8日始業式、入園式
入学式

☆二年二組 冬休みの日記

片山 智晴

わたしは、十二月三十日にボーリング大会へ行きました。冬休みにいよいよに行かない家ぞくでいきました。とてもひさしぶりだったので、だいじょうぶかなと思いました。さいしょは、ボールが左にいったり、右に行ったりけど、だんだんうまくなってきました。一回目の時は、スペアが一回できました。二回目は、うまくなってきましたので、スペアが二回できました。そして、わたしは、子供の途中で三位でした。じゅんぽんにもらいました。とても楽しかったです。日本でも、こういうことをやりたいなと思いました。



☆二年二組 冬休みの日記

羽がなほ

バレエのナックラッカーを見にシカゴに行きました。ステージの下では、オーケストラが楽きを鳴らしています。わたしは、バレエの会場がはじめてなのでとてもきんちょうしました。とくに、わたしがすきな場面は、外国のおどりをするところです。日本のおどりはでませんでした。いろいろなおどりを見てとてもおもしろかったです。バレエもぶ台もオーケストラのえんどうもとてもきれいでかんとくしました。



☆二年二組 冬休みの日記

菊地 るか

わたしは、おとうさんとおかあさんと妹の四人でわたしのたん生会を家でやりました。ケーキは、おかあさん手作りでのチーズケーキでした。おいしかったです。日本にいるおじいちゃんとおばあちゃんにテレビ電話をしました。ひさしぶりにテレビ電話でおじいちゃんとおばあちゃんの顔を見ながら話せたのでうれしかったです。おじいちゃんからたん生日のプレゼントにかけ算マスターを買ってもらいました。かけ算のべんきょうにるので買ってもらいました。うれしかったです。



☆一年一組 おみせやさんごっこ

めるゆもな

いちねんいちくみで、おみせやさんごっこをしました。わたしは、ぶんぼうぐやさんになりました。じゅんぽは、まずお金をつくりました。つぎに、うりもののぶんぼうぐをつくりました。えをきれいにかいて、いろをぬっていいねいにつくりました。「いらっしやいませ」といいました。おみせやさんができて、とてもたのしかったです。



☆一年一組 おみせやさんごっこ

マターンエイフリー

四じかん目におみせやさんごっこをしました。ぶんぼうぐやさんでノートをかきました。「ノートを一さつください」と、ちえちゃんにいいました。「またきてください」と、ちえちゃんがいいました。たのしかったです。



☆一年一組 おみせやさんごっこ

大にしれく

ぼくは、おみせやさんごっこでおもちゃやをやりました。ともだちに、「いらっしやいませ」と、いいました。特に、おもちゃやさんのきもちになれたから、おもしろかったです。つぎは、おかしやさんをしたいです。



☆一年一組 おみせやさんごっこ

いずかわ しょうせい
ほくは、おともだちとおみせやさんごっこをしました。ほくがかったものは、ぶんぼうぐを三こ、おもちゃを二こ、ペット三びき、おかし一こ、
ほくは、ぶんぼうぐやさんでした。ほくがかうったものは、みんなかってくれました。たのしかったです。



☆二年三組 冬をかんじることば

赤石 ゆうと
ほくが冬をかんじることばは、こたつです。なぜかというと、冬はさむいのであたたまるために、こたつに入ります。
でも、日本ではこたつに入っていたのに、アメリカにはありません。日本からもってきていきました。



☆二年三組 冬をかんじることば

赤川 けいすけ
ほくが冬をかんじることばは、雪です。
なぜかというと、雪がふると「冬になったなあ」っておもってからです。



☆二年三組 冬をかんじることば

さか本 そうま
ほくは、日本ではくちょうを見ました。くちょうは白くてきれいでした。そして、車でかえりました。
そして、きつねは、みきました。きつねは、はやくにげました。そして、いえでクリスマスをしました。次の日に、雪達磨を作りました。



☆二年三組 冬をかんじることば

たき本 さすけ
ほくは、こたつに入ると冬だと思えます。冬だと、さむいからこたつの中でおかしを食べたら、しあわせだなと思えます。



☆二年一組 がんばりたいこと

小針 未暖
わたしは、二〇一七年にがんばりたいことを二つ書きます。一つ目は、水泳大会でタグをもらえるようにがんばることです。そのタグは、レーズで一番になるともらえます。まだもらったことがないので、がんばっていきます。二つ目は、お手伝いをがんばりたいです。とくに、お料理です。カレーライスをつくることができます。
ようにしたいです。なぜなら、みんながすきだからです。



☆二年一組 がんばりたいこと

いなつき あおい
わたしが二〇一七年にがんばりたいことは、せんすうです。なぜなら、わたしは、せんすうがにがてだからです。三年生になったら、わり算やむずかしいのをならうからです。はやくならって、せんすうをおぼえたいです。
もう一つがんばりたいことは、わたしは、千アをはじめたばかりだけど、むずかしいのもやってみたいです。



☆五年二組 想像力のスイッチを入れよう

柚木 陸玖

ぼくが想像力のスイッチを入れよう」を読んで、共感したことは、メディアは、必ずしも本当のことを言わないということです。初めに読んだときは、メディアがうそをつくことにはないと思っていました。しかし、もう一度読んでみると、確かにうそのようなこともあるかもしれない、と思いました。
疑問に思ったことは、なぜ苦情がきても、メディアは印象の混じった報道をするのかなと思いました。ぼくが考えたことは、たまに、この人が、ほん人じやないか」というメディア側の考えだけで記事が書かれることがあります。そして、メディアが予測したほん人と違った人がつかまったとしても、メディア側の考えだけの新聞を見た人が、メディアが考えた容疑者が本当の犯人だと思ったりするので、いけないと思います。その思い込みを減らすために、メディア側では、勝手な考えを入れたらいけないと思います。
今後、メディアは常に、本当のことをいうともかぎらないので、自分で本当かを考えて読みたいです。



